

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	○魅力的な農村地域の整備
主な取組	農村集落基盤再編・整備事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
農村集落基盤・再編整備事業では、集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備と、その機能の発揮に不可欠な集落基盤の整備を一体的に実施する。	県,市町村	農業生産の基盤と農村生活環境の総合的な整備		
		整備地区数(内訳)		
		1地区	2地区(新規1地区、継続1地区、累計2地区)	4地区(新規2地区、継続2地区、累計4地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農地農村整備課	【 098-866-2285 】	関連URL	—□

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	農村集落基盤再編・整備農村集落基盤再編・整備事業□			予算事業名	農村集落基盤再編・整備事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ハード)	補助	191,358	95,288	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ハード)	補助	113,965
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対する補助を行った。				真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対する補助を行う。		

活動指標名	整備地区数（内訳）		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		3地区	2地区	1地区	1地区	100.0%	順調

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤とともに農村生活環境が整備されたことにより、農業・農村がもつ多面的機能が発揮され、農業生産基盤と農村生活環境の改善・向上が図られた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き円滑な事業執行に向けて市町村の担当者へのヒアリングを定期的で開催するなど関係機関と連携を行い、事業効果の早期発現及び当該年度予算の繰越削減に努める。また、事業の交付決定前着手の積極的活用を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施地区ごとに「課題整理票」を作成し、各地区の課題把握に努めるとともに、関係者との連携強化により課題解決に取り組んだ。 執行計画を適宜見直すことにより、事業効果の早期発現及び当該年度予算の繰越削減に努めた。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	課題解決に向けて、事業の実施途中においても、各地区の予算の執行状況及び計画予定を定期的に整理し、適宜、県内外部或いは関係機関との調整を行う必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
② 連携の強化・改善	事業実施地区の課題を総合的に把握し、早期の解決を図るため、引き続き、地区ごとに「課題整理票」を作成するとともに、関係市町村、受益者等の関係者との連携を強化し、円滑な事業の実施に努める。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	○魅力的な農村地域の整備
主な取組	ふるさと農村活性化基金事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・ 郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
農山村及び離島地域等における、地域住民ぐるみでの農村環境の保全管理活動や地域イベント等を支援し、農山漁村の持つ魅力について理解を深めることにより、地域リーダーの活動支援や人材育成等を推進する。	県,市町村	農村環境の保全管理活動や地域イベント等への支援		
		ふるさと農村活性化基金事業支援地区数(内訳)		
		15地区	16地区(新規1地区、継続15地区、累計16地区)	17地区(新規1地区、継続16地区、累計17地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部村づくり計画課	【 098-866-2263 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/muradukuri/hurusatokikin.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	ふるさと農村活性化基金事業			予算事業名	ふるさと農村活性化基金事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託	7,978	13,365	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	20,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
農村環境の保全管理活動又は地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動に対し支援を行い、地域活動を推進する人材の育成を推進した。				農村環境の保全管理活動又は地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動に対し支援を行い、地域活動を推進する人材の育成を推進する。		

活動指標名	ふるさと農村活性化基金事業支援 地区数 (内訳)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		12地区	13地区	15地区	15地区	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度は、15地区に対し支援を行った。目標を達成し、取組は順調である。支援した地域においては、農村環境の保全管理活動や地域イベントに多くの若者や子ども達が参加し、地域間の交流や世代間の交流が図られており、将来の地域リーダー育成に貢献した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 農山漁村の活性化に向けた調査研究・普及啓発に向けた取組を実施する。 「沖縄、ふるさと百選」等で認定を受けた地域や効果的な活動計画を作成している団体を優先的に支援していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 農山漁村の活性化に向けた調査研究として令和3年度から農福連携に関する取組を実施している。(R3：県内の実態に係る基礎調査、R4：農福連携マッチング体制モデルの構築) 「沖縄、ふるさと百選」等で認定を受けた地域については、申請書に記載欄を設け、該当する団体は優先的に採択することとしている。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	近年の新型コロナの影響もあり、地域での共同活動やイベントが制限されたことから、新規地区の掘り起こしに苦慮している。	⑤ 情報発信等の強化・改善	事業実施地区募集の広報ルート及び広報媒体の見直し等により、新規地区掘り起こしの強化を図る。